

## 2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
221531074	公衆栄養学Ⅱ	上島寛之		専門	2	必修	3後期

## 科目の概要

公衆栄養学は、地域や社会集団を対象として栄養上の問題点把握と改善及び疾病予防に重点を置く学問である。本科目では、DP1・2・3に記載があるように、自立した社会人として常に自己研鑽に取り組み、疾病・疾病予防・食育に関する専門知識・技能を身に付け、豊かな食生活と健康を創造することで社会に貢献することができ、建学の精神、社会人基礎力、pisa型学力を修得して、職場と地域の人々と協働して課題を解決していくことができる管理栄養士の育成を目指す。具体的には、「公衆栄養学Ⅰ」で学んだ基礎的事項を踏まえ、栄養疫学、公衆栄養マネジメント、公衆栄養プログラムの展開についての理解を深める。また、公衆栄養学を活用していくための実践的な知識を習得し、その応用の体験を通じて人々の日常生活を健康の面から支援することのできる人材を育成する。

学修内容	到達目標
① 栄養疫学について学ぶ ② 公衆栄養マネジメントについて学ぶ ③ 公衆栄養プログラムの展開について学ぶ	① 栄養疫学の意義・目的について、授業内で獲得した知識や用語を活用して説明できる ② 公衆栄養マネジメントにおいて活用される理論を把握(獲得)ができ、それぞれ事例を列挙(活用)できる ③ これまでに獲得・活用した知識を基に、地域の諸問題を解決することができる公衆栄養プログラムを作成(解決)することができる

## 学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

## 学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	与えられた課題にむけて自らアクションを起こす
	働きかけ力	
	実行力	計画だけでなく、具体的な行動を実施する
考え抜く力	課題発見力	授業内の課題から「自らの課題」を見つけ出す
	計画力	
	創造力	既存の理論や現状をふまえた上で、自らのアイデアを付加した意見を考える
チームで働く力	発信力	自らの考え・アイデアを相手が理解できる形で伝える
	傾聴力	相手が伝えたい内容と聞き取った自らの理解をすり合わせる(=きちんと確認を取る)
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	ルール設定の意味を考え、適切に設定する
	ストレスコントロール力	

## テキスト及び参考文献

テキスト：公衆栄養学 地域・国・国際レベルでの栄養マネジメント 特定非営利活動法人日本栄養改善学会  
監修/酒井徹・由田克士 編 (医歯薬出版)  
参考書：わかりやすいEBNと栄養疫学 佐々木 敏 著 (同文書院)

## 他科目との関連、資格との関連

「公衆栄養学Ⅱ」は専門分野の公衆栄養学分野の科目の一部であり、「公衆栄養学Ⅰ」をはじめとした科目で獲得した知識・技術を活用する。また、「公衆栄養学Ⅱ」は、同時期に開講する「公衆栄養学実習」と併せて学修することでより理解を深める。

資格との関連：栄養士、管理栄養士、栄養教諭一種

学修上の助言	受講生とのルール
学修する内容は、目の前の現実社会における課題と直結しています。それは食生活、栄養とどのような関わりがあるのか、身近な情報源(ニュース等)を見てみましょう。	公衆栄養の実践には多くの科目が関連します。これまでに学修した科目との関連性を意識しながら授業に臨んでください。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	40	①	✓	授業内で紹介した内容を理解し、正しい回答をできるか、また自身の見解を論理的な文章で論じているかを評価する。テキスト、資料、ノート等持込不可とする。 獲得活用解決の評価割合は以下の通りとする。 知識の獲得(栄養疫学、公衆栄養マネジメントの知識)：80% 知識の活用(公衆栄養マネジメントの事例が列挙できる)：10% 知識の解決(地域の諸問題を解決できる公衆栄養プログラムが提案できる)：10%	
			②	✓		
			③	✓		
	平常評価	小テスト	30	①	✓	前回の授業内容を理解できているかを確認するため、授業の冒頭に小テストを実施する。各小テストの点数を加点し判定する。 ・選択問題等の形式にて出題する。 ・出題範囲は、前回の授業で学修した内容とする。 ・小テストは採点后返却するため、復習に活用すること。 知識の獲得(栄養疫学、公衆栄養マネジメントの知識)：80% 知識の活用(公衆栄養マネジメントの事例が列挙できる)：10% 知識の解決(地域の諸問題を解決できる公衆栄養プログラムが提案できる)：10%
				②	✓	
				③		
		レポート	20	①		「評価基準表(ルーブリック)」を用いて、レポートを評価する。レポート作成に関する説明の際に「評価基準表(ルーブリック)」を掲示する。なお、提出期限までにレポートを提出しなかった場合は、当該評価配点は0点とする。 知識の獲得(栄養疫学、公衆栄養マネジメントの知識)：10% 知識の活用(公衆栄養マネジメントの事例が列挙できる)：45% 知識の解決(地域の諸問題を解決できる公衆栄養プログラムが提案できる)：45%
	成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)	0	①			
		②				
		③				
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10	①	✓	(主体性) ・与えられた課題にむけて自らアクションを起こすことができる (実行力) ・計画だけでなく、具体的な行動を実施することができる (課題発見力) ・授業内の課題から「自らの課題」を見つけ出すことができる (創造力) ・既存の理論や現状をふまえた上で、自らのアイデアを付加した意見を考えることができる (発信力) ・自らの考え・アイデアを相手理解できる形で伝えることができる (傾聴力) ・相手が伝えたい内容と聞き取った自らの理解をすり合わせる (規律性) ・ルール設定の意味を考え、適切に設定することができる 例) 6回以上の欠席は0(放棄)判定となるルールを守るなど	
			②	✓		
			③	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
栄養疫学、公衆栄養マネジメント、公衆栄養プログラムの展開の実際についての知識を理解したうえで、それを活用してワークの課題に取り組むことができる。Sの場合には、将来の公衆栄養に資するマネジメントの枠組みの提案を科学的及び法的根拠を用いて示すことができる。	栄養疫学、公衆栄養マネジメント、公衆栄養プログラムの展開の実際についての知識を理解し、重要事項の用語を述べる ことができる。さらにBの場合には、学んだ事項に対して自身の解釈を述べる ことができる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	0. イントロダクション 1. 栄養疫学 (第1回) 1-1. 栄養疫学とはなにか? (1)	講義とグループワークとディスカッション (google meet)	公衆栄養学II の大まかな学修スケジュールについて説明できる  栄養疫学の意義・目的について、授業内で紹介した用語を用いて説明できる	(予習) 公衆栄養学 I で学修した内容を確認し、本科目のシラバスを読んでおく (復習) 講義内容を整理して重要点をまとめ、小テストに備える	180	主体性 課題発見力 傾聴力
2	1. 栄養疫学 (第2回) 1-2. 栄養疫学とはなにか? (2)	小テスト (google forms) 講義 (前回と今回の小テストの解説含) とグループワークとディスカッション (google meet)	栄養疫学について、授業内で紹介した用語を用いて説明できる	(予習) 教科書の p119-122 に目を通す (復習) 講義内容を整理して重要点をまとめ、小テストに備える	180	創造力 傾聴力
3	1. 栄養疫学 (第3回) 1-3. 食を調べるということ	小テスト (google forms) 講義 (前回と今回の小テストの解説含) とグループワークとディスカッション (google meet)	食を調べる際に考慮すべきポイントについて、授業内で紹介した用語を用いて少なくとも一つ列挙できる	(予習) 教科書の p122-123 に目を通す (復習) 講義内容を整理して重要点をまとめ、小テストに備える	180	課題発見力 傾聴力
4	1. 栄養疫学 (第4回) 1-4. 食事摂取量の測定方法	小テスト (google forms) 講義 (前回と今回の小テストの解説含) とグループワークとディスカッション (google meet)	食事摂取量の測定方法について、少なくとも一つ列挙できる	(予習) 教科書の p124-126 に目を通す (復習) 講義内容を整理して重要点をまとめ、小テストに備える	180	課題発見力 傾聴力
5	1. 栄養疫学 (第5回) 1-5. 食事摂取量の評価方法	小テスト (google forms) 講義 (前回と今回の小テストの解説含) とグループワークとディスカッション (google meet)	食事摂取量の評価方法について、少なくとも一つ列挙できる	(予習) 教科書の p126-127 に目を通す (復習) 講義内容を整理して重要点をまとめ、小テストに備える	180	課題発見力 傾聴力
6	2. 公衆栄養マネジメント (第1回) 2-1. 公衆栄養マネジメントの概要	小テスト (google forms) 講義 (前回と今回の小テストの解説含) とグループワークとディスカッション (google meet)	公衆栄養マネジメントについて、授業内で紹介した用語を用いて少なくとも一つ列挙できる	(予習) 教科書の p128-130 に目を通す (復習) 講義内容を整理して重要点をまとめ、小テストに備える	180	課題発見力 傾聴力
7	2. 公衆栄養マネジメント (第2回) 2-2. 公衆栄養アセスメント	小テスト (google forms) 講義 (前回と今回の小テストの解説含) とグループワークとディスカッション (google meet)	公衆栄養アセスメントについて、授業内で紹介した用語を用いて少なくとも一つ列挙できる	(予習) 教科書の p131-134 に目を通す (復習) 講義内容を整理して重要点をまとめ、小テストに備える	180	発信力 傾聴力
8	2. 公衆栄養マネジメント (第3回) 2-3. 公衆栄養プログラムの目標設定	小テスト (google forms) 講義 (前回と今回の小テストの解説含) とグループワークとディスカッション (google meet)	プログラムの目標設定について、授業内で紹介した用語を用いて少なくとも一つ列挙できる	(予習) 教科書の p135-145 に目を通す (復習) 講義内容を整理して重要点をまとめ、小テストに備える	180	課題発見力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	2. 公衆栄養マネジメント (第4 回) 2-4. 公衆栄養プログラムの計画・実施・評価(1)	小テスト(google forms) 講義(前回と今回の小テストの解説含)とグループワークとディスカッション(google meet)	プログラムの計画・実施・評価にあたり、留意すべき点を少なくとも一つ列挙できる	(予習) 教科書のp145-152に目を通す (復習) 講義内容を整理して重要点をまとめ、小テストに備える	180	課題発見力 傾聴力
10	2. 公衆栄養マネジメント (第5 回) 2-5. 公衆栄養プログラムの計画・実施・評価(2)	小テスト(google forms) 講義(前回と今回の小テストの解説含)とグループワークとディスカッション(google meet)	プログラムの計画・実施・評価にあたり、留意すべき点を少なくとも一つ列挙できる	(予習) 教科書のp152-160に目を通す (復習) 講義内容を整理して重要点をまとめ、小テストに備える	180	課題発見力 傾聴力
11	3. 公衆栄養プログラムの展開 (第1 回) 3-1. プログラム事例および制度の活用①	小テスト(google forms) 講義(前回と今回の小テストの解説含)とグループワークとディスカッション(google meet)	プログラムの事例ないし関連する制度について、少なくとも一つ列挙できる	(予習) 教科書のp161-171に目を通す (復習) 講義内容を整理して重要点をまとめる	180	主体性 課題発見力
12	3. 公衆栄養プログラムの展開 (第2 回) 3-2. プログラム事例および制度の活用②	講義(前回と今回の小テストの解説含)とグループワークとディスカッション(google meet)	プログラムの事例ないし関連する制度について、少なくとも一つ列挙できる	(予習) 教科書のp171-178に目を通す (復習) 講義内容を整理して重要点をまとめる	180	主体性 課題発見力
13	3. 公衆栄養プログラムの展開 (第3 回) 3-3. プログラムの企画案の作成	講義とグループワークとディスカッション(google meet)	プログラムの企画案の作成にあたり、必要となる理論を少なくとも一つ列挙できる	(予習) 教科書のp178-203に目を通す (復習) 講義内容を整理して重要点をまとめる	180	主体性 実行力
14	3. 公衆栄養プログラムの展開 (第4 回) 3-4. プログラム企画案に対するフィードバックおよび補足説明	講義とグループワークとディスカッション(google meet)	作成したプログラムの企画案の修正点を少なくとも一つ列挙できる	(予習) 教科書のp203-218に目を通す (復習) 講義内容を整理して重要点をまとめる	180	課題発見力 傾聴力
15	まとめ	講義とグループワークとディスカッション(google meet)	公衆栄養学II で学んだ内容について、少なくとも三つ列挙できる	(予習) 教科書のp119-218に目を通す(今までの学修内容をおさらいしてくる) (復習) 講義内容を整理して重要点をまとめる	180	主体性 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力